

東京鷹桜同窓会 会報

長井中学・長井高女・長井高校 同窓会だより

発行 東京鷹桜同窓会
発行人 高橋正二
編集人 木村繁
東京都板橋区小茂根 1-1-6-101
電話 (03) 958-8448

同窓会の発展をねがい 若い力に期待する

東京鷹桜同窓会会長 高橋正二



早苗ヶ原と小桜城趾で青春の夢を育まれて以来、既に六十有余年を経過した母

校の発展を先ず以て慶祝いたします。東京における同窓会（東京鷹桜同窓会）も、母校の発展に呼応して、最近大いに活気を呈し、盛んになって参りましたことは、会員一同と共に同慶の至りであります。

然し、今日までの苦難の道を卒先して開拓して下さった先輩の方々、とりわけ、長沼孝三初代会長（大―四）はじめ、その協力者、小林高記（大―四）大國輝威（昭三）、桑島喜平（昭四）、渋谷利蔵（昭四）、小松栄一（昭八）、安部欣一（昭一五）、

繁（昭二八）君に対し、厚く御礼を申し上げます。

（高橋正二会長のプロフィール）

川西町西大塚出身。長井中学昭7卒。陸軍士官学校、陸軍大学校、明治薬学専門学校卒。南方総軍参謀。大本営参謀。秋山薬品（株）社長をへて、現在、明薬学園（明治薬科大学）

東京鷹桜同窓会一年の歩み

五七年一〇月一七日（日）日比谷公園内「松本楼」で総会開催。出席者約二〇名。役員紹介、さらに、自己紹介（第1〜第5回卒）などがあり、ふるさとの物産販売もあって和気あいあい。

五七年一〇月三十一日（日）、於池袋・紅花、総会の反省会開催、長沼顧問・高橋会長等一五名出席。

同年一―月下旬、事務費をお送りいただいた会員にお礼状発送。

五八年五月一日（日）、於紅花、事務局会議開催。長沼顧問・高橋会長等一〇名出席。事務局新人事・秋の総会に向けて日程等の検討。

同年七月一〇日（日）、於紅花、学年幹事会開催（内容は別項四頁参照）。

副理事長。

昭和56年秋の総会において、初代長沼孝三会長勇退の後をうけて、出席者全員の支持を得て、二代目会長となる。

古くから双鷹同窓会の世話役をされ、抜群の心くばりとやさしさは、同期の人々からは勿論、若手の後輩に広く慕われている。

同年八月二八日（日）、於紅花、事務局員、総会案内状作成等の準備。

同年九月一―（日）〜一八（日）の間、案内状の宛名書き等総会の準備。学年幹事延べ二四名出席、高橋会長、川野・吉田副会長が激励に。

同年九月二四日（土）、於紅花、事務局員、会報原稿の作成・案内状発送等。

同年一〇月一六日（日）、於紅花、事務局員・学年幹事有志、総会の最終打合せ。

以上が一年間の同窓会と事務局の主な動向ですが、こうしてみると活動が総会と会報発行に片寄る傾向なきにしもあらずです。数年前、母校野球部の埼玉県北本市での遠征練習に激励に赴いたような本部、母校との連携活動とか、会員家族一緒に行っている郷里へのスキーツアー等の行事も考えたいと思っております。

ご挨拶

第16代校長 水野多門



鷹桜同窓会東京支部の皆々様益々御健捷にてお過しのこと心から

お慶び申し上げます。

此の度、久方振りに母校勤務を命ぜられ、身に余る光栄と感激を新たにすると共にその職責の重大さを銘記いたし、全力を傾注して精進を重ねている処であります。何卒歴代校長同様よろしく御協力と御助言を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本校も時代の推移と共に大きく変容してまいりました。施設設備は近代的に充実され、一八学級七一〇名の生徒数と五一名の教職員数をもち、時代にふさわしい教育的要求に対応し、地域の青少年教育の基幹校としての役割に十分に応えうる陣容を整えるように相成りました。本校の教育理念につきましては、「地域の学校」として住民の方々が主体的に協力して下さった六十三年の歴史の歩みと重みを十分に解しな

がら、一貫して堅持された人間尊重を第一義とする教育理念を現代に伝承すると共に、物質文明優先の昨今の風潮に対し、時代に対応した生涯学習など、信念を持った学校教育を實踐していきたくと考えておりますので、よろしくご協力賜りますようお願い申し上げます。

（水野校長プロフィール）出身は白鷹町荒砥。昭和19年長井中学卒業。米沢工業専門学校（電気科）（現山形大学工学部）卒業。昭和22年より28年間長高勤務、後、他校勤務後、本年4月より母校校長。同窓生校長として、第13代芳賀秀次郎、第14代井場格校長につづいて3人目。

同窓会本部役員改選

昭和58年度本部総会が、去る4月30日同窓会館において開かれ、報告並びに各種議題について協議されたが、本年度は役員の改選期にあたり、選考委員会の選考どおり満場一致で左記の通り決定された。

鷹桜同窓会本部役員名簿

(昭58～59年)

| 職名 | 卒年 | 氏名 | 職名 | 卒年 | 氏名 |
|-----|-----|---------|-------|-----|---------|
| 会長 | 昭13 | 村山 秀雄 | 〃 | 昭27 | 黒沢 輝男 |
| 副会長 | 昭20 | 斎藤 良助 | 〃 | 昭28 | 若狭 嘉政 |
| 〃 | 昭23 | 渡部 健二 | 〃 | 昭29 | 安梅 新一 |
| 〃 | 昭10 | 山口 のぶ | 〃 | 昭32 | 津佐 忠夫 |
| 〃 | 昭13 | 寺嶋 房子 | 〃 | 昭33 | 須井 上 |
| 顧問 | 昭8 | 長沼 惣右衛門 | 〃 | 昭35 | 井上 卓三 |
| 〃 | 大15 | 中村 とよ | 監査 | 昭22 | 横原 山田 |
| 〃 | 昭13 | 大場 徹三 | 〃 | 昭23 | 原 玲子 |
| 幹事 | 昭5 | 後藤 信一 | 〃 | 昭27 | 寺嶋 広隆 |
| 〃 | 昭8 | 勝見 重雄 | 庶務 | 昭27 | 草小 征二 |
| 〃 | 昭16 | 鈴木 靖助 | 〃 | 昭31 | 小林 征二 |
| 〃 | 昭17 | 江口 靖ミ | 〃 | 昭35 | 小斎 藤エツ子 |
| 〃 | 昭17 | 豊野 フミ | 〃(会報) | 昭42 | 菊地 孝夫 |
| 〃 | 昭18 | 梅村 長太郎 | 〃() | 昭46 | 守谷 英一 |
| 〃 | 昭18 | 桑島 和子 | 会計 | 昭39 | 伊高 孝司 |
| 〃 | 昭23 | 井上 和夫 | 〃 | 昭27 | 青波 多野 |
| 〃 | 昭26 | 伊藤 川正 | 書記 | 昭38 | 青波 多野 |
| 〃 | 昭26 | 早川 久子 | 〃 | 昭27 | 波多 倉 |
| 〃 | 昭27 | 赤間 綾子 | 〃 | 昭27 | 片倉 純和 |
| 〃 | 昭27 | 加藤 綾子 | | | |

長者屋敷の縄文遺跡が語り、「みちの奥」のエミシが謳歌し、戦国の武将が駆け散らし、

長井市史

全四巻



一家に一冊ぜひ

そして、長年月にわたる藩政時代が培った「長井の心」をたずねる待望の歴史書、ついに刊行

■第1巻 (近日発刊) 原始・古代・中世編 ■第2巻 (既巻) 近世編

■第3巻 (既巻) 近・現代編 ■第4巻 風土と生活編

申し込みと問い合わせ

一巻3,000円 (送料400円別) / 全四巻予約もできます。

長井市史編さん室 (長井市立図書館内) ☎02388-8-2535 / 〒993 長井市小出

山形県立長井高等学校同窓会東京支部 東京鷹桜同窓会会則(案)

- 第1条 本会は山形県立長井高等学校鷹桜同窓会東京支部、東京鷹桜同窓会と称する。
- 第2条 本会は通常会員及び特別会員をもって組織する。通常会員は山形県立長井高等学校及びその前身校の卒業生並びに終了生とし、特別会員は同校旧職員などとする。
- 第3条 本会は会員相互の親睦を図り、母校の発展に協力することを目的とする。
- 第4条 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
1. 学校事業への協力 2. 会報の発行など 3. その他
- 第5条 本会に次の役員をおく。
1. 会長 1名 2. 副会長 若干名 3. 学年幹事 各学年につき若干名 4. 事務局長 1名 5. 庶務・会計 若干名 6. 監査 2名
- 第6条 本会の役員の任務は次のとおりとする。
1. 会長は本会を代表する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代行す

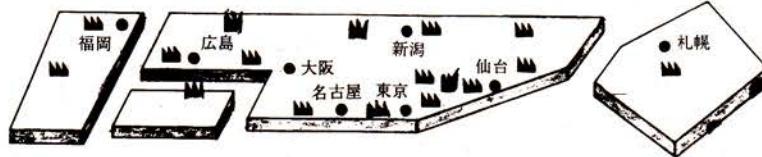
- 3. 事務局長は会務を統括する。
- 4. 学年幹事は本会の会務を審議し同期生の連絡に当る。
- 5. 庶務は会務を処理し、会計は会の経理事務を掌る。
- 6. 監査は会計の監査に当る。
- 第7条 役員の出選は次のとおりとする。
1. 会長、副会長は通常会員より総会においてこれを選出する。
2. 学年幹事は会長が委嘱する。
3. 事務局長、庶務・会計、監査は学年幹事の中から会長が委嘱する。
- 第8条 役員任期は2年とする。ただし再任を妨げない。
- 第9条 本会に顧問を置くことができる。顧問は、総会に諮った上会長が委嘱するものとし、会長との諮問に應ずる。
- 第10条 本会の会議は、総会、学年幹事会、事務局会議、監査会とし、会長がこれを召集する。
1. 総会は毎年1回、10月第3日曜日に関くことを定例とする。ただし必要に応じ臨時に開くことができる。又、各学年幹事の3分の1以上の要求があるときは速やかに総会を開かなければならない。この場合、

- 各学年を1票とする。総会においては次の事項を附議する。
(1) 事業報告 (2) 会計報告 (3) 会則の変更 (4) 役員改選 (5) その他必要事項
- 2. 学年幹事会は必要に応じて開催し、必要な事項について審議する。
- 3. 事務局会議は、会長・副会長・事務局長・庶務・会計を以って構成し、総会に附議する事項その他必要な事項を審議する。
- 4. 監査会は年1回以上開催し、会計の監査を行い、その結果を総会において報告する。
- 第11条 本会の経費は、年会費、寄附金、その他の収入を以てこれに充てる。
- 第12条 本会の会計年度は10月1日に始まり9月末日に終る。
- 第13条 本会に次の帳簿などを備える。
1. 会員名簿 2. 役員名簿 3. 会議録 4. 会計簿 5. その他
- 第14条 この会則の執行のために必要な事項については別に細則を定めることができる。
- 第15条 本会則は昭和58年10月23日より施行する。



“タイガー印”の燃えない建材

タイガーホド・YNプラス



吉野石膏株式会社

取締役社長 須藤恒雄(第4回卒)

本社 千代田区丸ノ内3-2(新東京ビル) TEL (216)0951(大代)

東京鷹桜同窓会役員・学年幹事

| | | |
|------|-------------|-------------|
| 顧問 | 長沼孝三 (大14卒) | |
| 会長 | 高橋正二 (昭7卒) | |
| 副会長 | 川野カツ (昭2卒) | 吉田志津 (昭9卒) |
| | 安部欣一 (昭15卒) | 高橋忠三 (昭26卒) |
| 事務局長 | 菅七郎 (昭27卒) | |
| 庶務 | 貴志悦子 (昭26卒) | 土屋東一 (昭35卒) |
| 会計 | 大谷礼子 (昭31卒) | 末吉暁子 (昭36卒) |
| 監査 | 椎名茂 (昭26卒) | 石井宏子 (昭37卒) |

| | | | | | |
|-----|------|------|-----|--|--|
| 幹事 | 飯沢菊雄 | 成島マサ | | | |
| 14卒 | 児玉茂 | 川野カツ | | | |
| 15卒 | | | | | |
| 22卒 | | | | | |
| 3卒 | 芳武茂介 | 斎藤み | 倉島米 | | |
| 4卒 | 洪谷島景 | 石桑 | 伊藤 | | |
| 5卒 | 寺高橋正 | | | | |
| 7卒 | 小松浩一 | | | | |
| 8卒 | 大野雄 | | | | |
| 9卒 | 新長岐 | | | | |
| 10卒 | 野崎嘉代 | | | | |
| 11卒 | 長野一郎 | | | | |
| 12卒 | 齊藤野 | | | | |
| 13卒 | 今野池 | | | | |
| 14卒 | 吉安部 | | | | |
| 15卒 | 安部孝 | | | | |
| 16卒 | 鈴木男 | | | | |
| 17卒 | 桑島友 | | | | |
| 18卒 | 石黒須 | | | | |
| 19卒 | 三高石 | | | | |
| 20卒 | 大竹修 | | | | |
| 21卒 | 横沢良 | | | | |
| 22卒 | | | | | |
| 23卒 | | | | | |
| 26卒 | 椎名茂 | | | | |
| 27卒 | 菅七郎 | | | | |
| 28卒 | 村石賢 | | | | |
| 29卒 | 高芳文 | | | | |
| 30卒 | 丸川毅 | | | | |
| 31卒 | | | | | |
| 32卒 | 色摩正 | | | | |
| 33卒 | 菅沼裕 | | | | |
| 34卒 | | | | | |
| 35卒 | 土屋東 | | | | |
| 36卒 | 安部浩 | | | | |
| 37卒 | | | | | |

東京鷹桜同窓会 会計報告 昭和58年度

| | | | |
|--------|-----------------|--------|-------------|
| 〈収入の部〉 | 57年度繰越金 267,859 | 〈支出の部〉 | 総会費 486,750 |
| | 総会費 540,000 | | 会議費 147,847 |
| | 祝金 70,000 | | 事務費 27,590 |
| | 事務費 137,000 | | 通信費 126,870 |
| | 受取利息 11,435 | | |
| | 1,026,294 | | 789,057 |

〈次年度繰越金〉
収入-支出 237,237

同期会だより

昭28卒30周年全国大会

昭和28年卒同期会は、去る7月1日、上ノ山温泉「古窯」で、卒業30周年を記念して全国大会を開き出席者一一九名、三年時担任の先生方、菊地金策、守谷辰雄、水野多門先生ら六先生を迎えて、実に盛大で賑やかだった。

翌日、母校を訪れ、同窓会館で水野校長と歓談し、三十年昔に想いを馳せた。その後、満開のあやめ公園へ繰り出し、ジンダン餅を食べて開

長南35卒同期会

長井南高校昭和三十五年卒の東京三五会は、本年第二回会合を、去る九月

来年度 東京の同窓会

日時 昭和59年10月21日(日)
午前11時より

場所 日比谷公園松本楼

お誘い合せの上奮ってご参加下さい

昭36卒同学年会

去る七月一日、郷里長井にて、水野多門先生が長井高校校長として赴任されたお祝いを兼ね、同学年会を開催。卒業後はじめて一堂に会しとても盛会でした。名簿を整理して又、開きたいと話しました。

学年幹事会について

去る七月一日(日)、池袋・紅花において、学年幹事会を開催しました。東京鷹桜同窓会は、昭和三〇年代後半以降卒業の諸兄弟姉の活動が弱体化味なので、若手の勢力拡張を考慮し、新制高校第一回の昭和二六年卒以降の学年幹事にご参集願いました。会則案の討議、事務局人事及び今秋の総会の日程等の検討などを行いました。高橋会長以下二七名の幹事が集合し、まさに白熱の議論を展開した後、和やかに懇談し、会の発展への協力を誓いあいました。

(土屋東一〔昭35〕記)